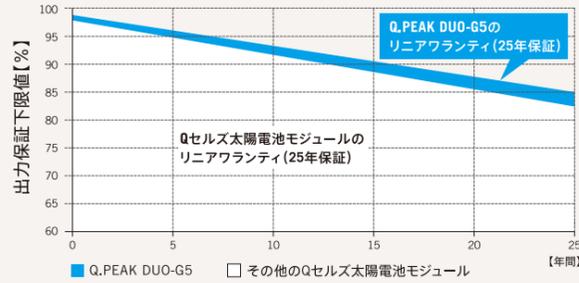


# 保証制度

## 出力保証 25年 出力保証（無償）

Qセルズだから提供できる国内最高レベルの25年の出力保証。期間だけでなく、その内容でもQセルズならではのメリットを發揮します。



	Q.PEAK DUO-G5	その他のQセルズ太陽電池モジュール
初年度保証値	公称最大出力の98%を保証	公称最大出力の97%を保証
2年目～25年目	毎年0.54%の出力低下を下限に出力を保証	毎年0.6%の出力低下を下限に出力を保証
25年目の保証値	公称最大出力の85%を保証	公称最大出力の82.6%を保証

## 製品保証 12年 太陽電池モジュール製品保証

Qセルズは、当社が定める設置および設置マニュアル、製品仕様書、注意事項等を遵守した通常の環境下における設置、使用条件下で、太陽電池モジュールの品質及び性能を保証します。

※太陽電池モジュールが当社設置マニュアルに従って適切に設置、配線、使用されなかった場合は、保証の対象外となります。



※保証内容の詳細につきましては、販売店にお問合せください。

### 廃棄物の処理について

太陽光発電システムを撤去・廃棄の際は、産業廃棄物として適切な処理が必要です。販売店もしくは専門業者にご依頼ください。

- 当カタログに掲載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめのうえ、お選びください。
- 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- 当カタログの太陽電池モジュールの電気特性表記の数値は、JIS C 8918で表記するAM1.5、放射照度1kW/m<sup>2</sup>、モジュール温度25℃での値です。

ハンファQセルズジャパンは、太陽光発電システムの販売と長期保証の実施において、お客さまの満足度と品質の向上のため、品質マネジメントの国際規格「ISO9001:2008」を取得しています。

製品・サービスのお問い合わせは下記の販売店へ



お問い合わせは、コチラまで  
☎ 0120-322-001  
受付時間 9:00~17:30(12:00~13:00を除く)  
※土日・祝日および年末年始を除く

#### 【ハンファ Q セルズジャパン株式会社】

- 本社** 〒108-0014 東京都港区芝 4-10-1 ハンファビル  
EMAIL: q-cells-japan@hqj.co.jp WEB: www.q-cells.jp
- 大阪支店** 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 3-6-8 御堂筋ダイワビル 8F
- 名古屋支店** 〒451-6011 愛知県名古屋市中区西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー 11F
- 福岡支店** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 1-6-16 西鉄博多駅前ビル 8F
- 仙台支店** 〒980-6119 宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1 AER(アエル)19F
- 岡山営業所** 〒700-0902 岡山県岡山市北区錦町 1-1 岡山駅前ビル 5F
- Hanwha Q CELLS GmbH** Sonnenallee 17-21 06766 Bitterfeld-Wolfen Germany  
www.q-cells.com

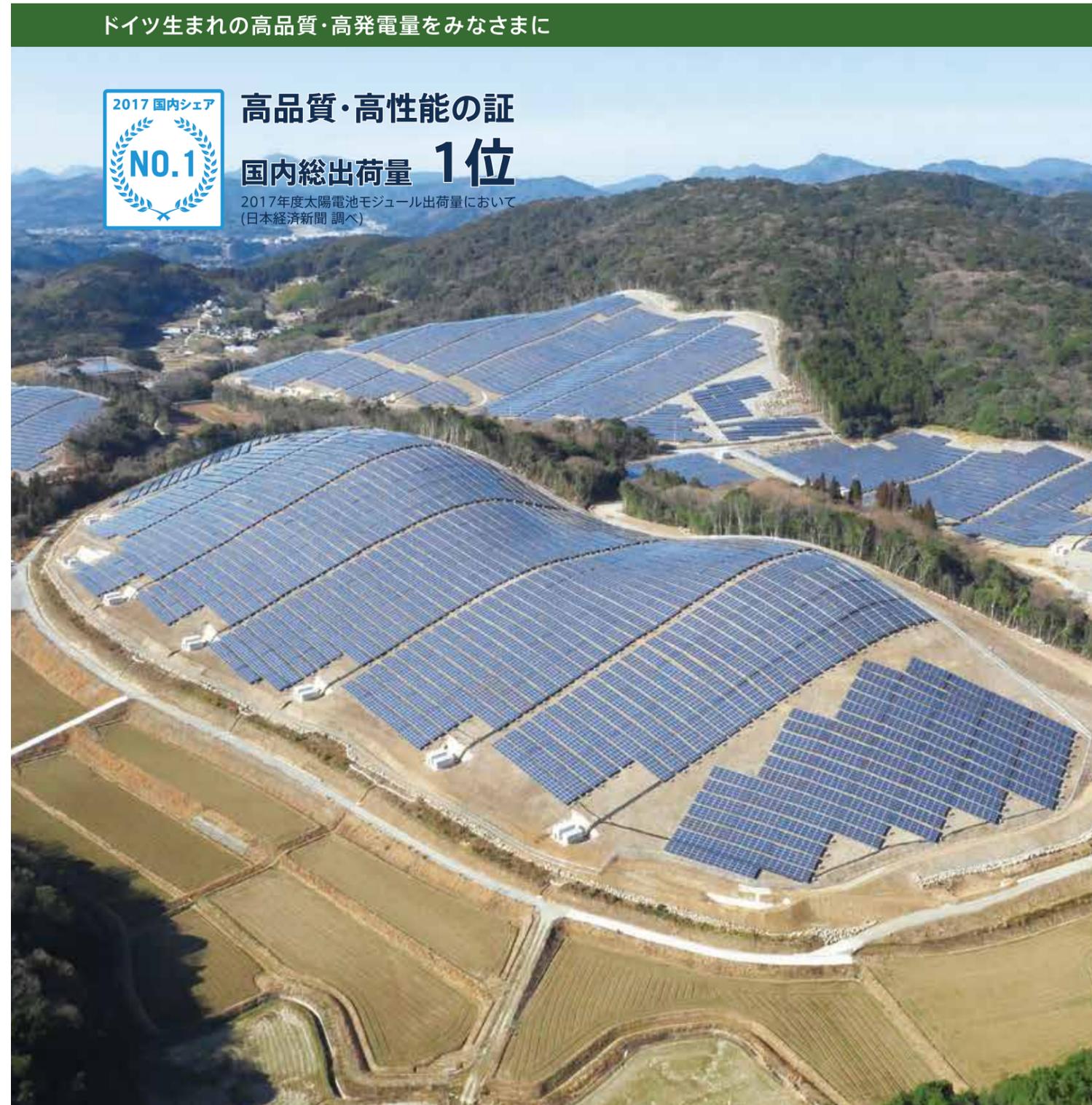
# COMMERCIAL & INDUSTRIAL SOLAR MODULES 産業用太陽電池モジュール

ドイツ生まれの高品質・高発電量をみなさまに



高品質・高性能の証  
国内総出荷量 **1位**

2017年度太陽電池モジュール出荷量において  
(日本経済新聞 調べ)



# さまざまなお客様のニーズに対応 太陽光発電システムの可能性を広げる、Qセルズ

## 産業用太陽光発電システムのメリット

 <p><b>環境保護意識も高まるクリーンで枯渇しないエネルギー</b> 太陽光という無限のエネルギーを活用。CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) や、SO<sub>x</sub> (硫黄酸化物)、NO<sub>x</sub> (窒素酸化物) の発生がなく、環境保護意識も高めます。</p>	 <p><b>設置場所を選ばず※メンテナンスも簡単</b> 設置場所の広さに合わせて規模を決めることができ、場所を選びません。また、構造がシンプルなので、ほかの発電システムに比べてメンテナンスも簡単です。※当社設置基準により、設置できない場合があります。</p>
 <p><b>経済効果が期待でき、税制面での優遇もあります</b> 再生可能エネルギー特別措置法により、発電した電気の全量売電することも可能です。また、環境保全に関する法制度や税制面・助成制度などの優遇措置もあります。</p>	 <p><b>災害時などに非常電源を確保できます</b> 災害、計画停電などで停電が起こった場合も、太陽光発電している間は電力を使用できます。また、蓄電池を利用すれば夜の停電でも電力を確保できます。</p>

## 太陽光発電システムの運用方式

<p><b>全量買取</b> 太陽光発電により得た電力をすべて電力会社に売り、収益を創出する方式。広大な土地を活用した大規模発電におすすめです。</p>	<p><b>自家消費</b> 工場や倉庫、集合住宅の屋根に設置した太陽光発電システムにより発電した電力を、構内の電気設備で消費することで、電力会社から買う電気の量を抑えることができます。</p>
<p><b>メリット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●20年間の買取期間中、安定した発電収益が見込めます。</li> <li>●グリーン投資減税など、お得な税制優遇策を利用できます。</li> </ul>	<p><b>メリット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日中発電した電力を消費することで、電気料金の削減が見込めます。</li> <li>●突然の停電などの非常時でも、日中なら安心して電気を使うことができます。</li> </ul>

## 固定価格買取制度の案内

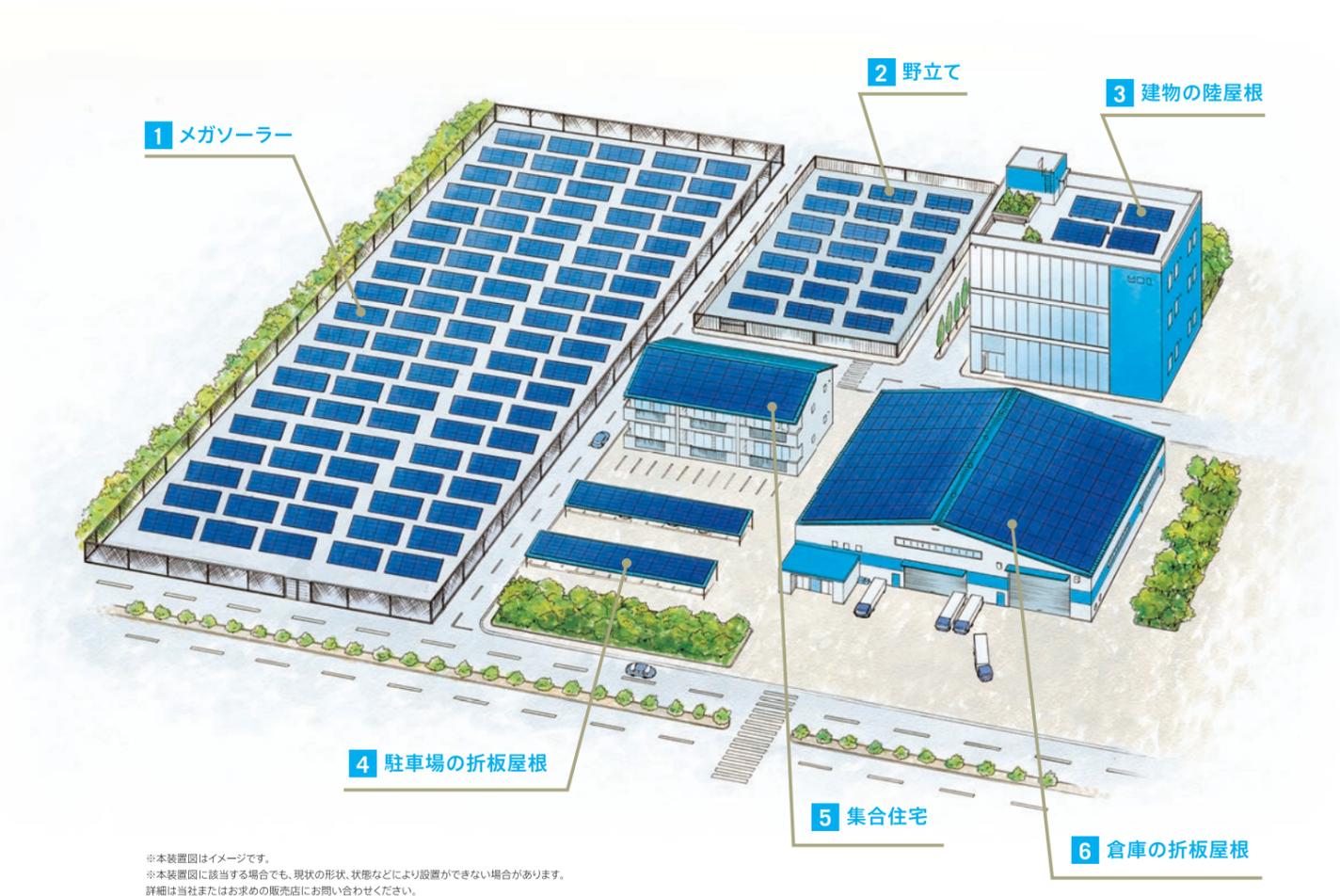
太陽光発電システムから発電した電気を、一定期間その地域の電力会社に一定価格で売電することができます。詳細は、経済産業省資源エネルギー庁のウェブサイトをご参照ください。  
[http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saiene/kaitori/index.html](http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/index.html)

## 太陽光発電に関する補助金・減税措置・低利融資等について

名称	主管	概要	備考
中小企業投資促進税制	中小企業庁	中小企業における生産性向上を図るため、一定の設備投資を行った場合に、特別償却(30%)または、税額控除(7%)の税制措置を適用。	平成30年度末まで
中小企業等経営強化法 経営力向上計画 【固定資産税の特例】	中小企業庁	中小企業者が認定計画に基き取得する対象設備で、A類型(生産性向上設備)の設備要件を満たし、計画認定を受けた場合に、対象設備の固定資産税の課税標準を3年間2分の1に軽減する措置。その他、様々な金融支援が受けられます。	平成30年度末まで
中小企業等経営強化法 経営力向上計画 【中小企業経営強化税制】※1	中小企業庁	中小企業者が認定計画に基き取得する対象設備で、A類型(生産性向上設備)とB類型(収益力強化設備)のいずれかの設備要件認定等を満たし、計画認定を受けた場合に、即時償却または、税額控除の税制措置を適用。	平成30年度末まで
グリーン投資減税	資源エネルギー庁	青色申告書を提出する個人及び法人が、対象設備を取得し、かつ1年以内に事業用に供した場合に、取得価格の30%特別償却または、7%税額控除(中小企業者等のみ)のいずれかを選択し、税制優遇が受けられる制度。 ※太陽光発電設備は固定価格買取制度の設備認定を受けていない10kW以上の設備が対象。	平成30年度末まで
環境・エネルギー対策資金	日本政策金融公庫	非化石エネルギー設備や省エネルギー効果の高い設備を導入する方または、環境対策の促進を図る方が対象。	

※1 パワーコンディションHQP-Aシリーズは、本制度の対象外です。 ※各種制度利用においては、各種制度の要綱を事前にご確認ください。

## 太陽光発電システムは、さまざまな場所への設置が可能



## 産業用太陽光発電の区分

太陽光発電システムの容量は、低圧産業用が50kW未満、高圧産業用は50kW以上となります。システムの規模に加えて、設置時の費用や手続き等も異なり、低圧産業用は小スペース向け、高圧産業用はより大規模な施設向けと言えます。

設備容量	太陽光発電部分の 工事計画	需要家	主任技術者	保安規定	届出先	太陽光発電の 連系契約
低圧連系	50kW未満	住宅・商店	不要	不要	不要	低圧連系 単相3線・三相3線
高圧連系	50kW以上 500kW未満	小規模工場・ビル	外部委託承認	届出	経済産業省 産業保安監督部	高圧連系 三相3線
	500kW以上 1000kW未満					
特別高圧連系	1000kW以上 2000kW未満	大規模工場	選任	届出	経済産業省 産業保安監督部	特別高圧連系 三相3線・中性点接地
	2000kW以上					

JPEA(太陽光発電協会)の資料を引用

# 革新を続ける技術と品質 それを裏付ける、実績と受賞歴

## 世界最高レベルのセル/モジュール生産能力

Qセルズの太陽電池セル生産能力は世界一位\*の8GW。モジュール生産能力も8GWで世界最大規模を誇ります。世界中のお客様のニーズに応えるため、Qセルズは今後も世界トップクラスの生産体制を構築していきます。

※PV Manufacturing & Technology Quarterly(Solar Media Limited, 2017.11)より



## 世界最大規模のモジュールテストセンター

世界4カ所に業界最大規模のモジュールテストセンターを保有し、400人ものエンジニアと科学者が製品や生産技術の開発に努めています。なかでもドイツのR&D施設は、ドイツVDEからも認定され、フラウンホーファー、ベルリンPhotovoltaik-Institut、TÜV Rheinlandなど、著名な研究機関と緊密に連携しています。



## さまざまなコンペティションで獲得した数々の受賞

Qセルズは、太陽電池専門メーカーとして数多くの賞を受賞。それは、優れた製品の品質やサービスが認められた信頼の証です。長年にわたり世界トップクラスの品質と生産量を維持するとともに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

- 2007年度 太陽電池生産量 世界第一位
- 2008年度 太陽電池生産量 世界第一位
- 2009年度 大規模発電 世界第一位
- 太陽電池生産量 6年連続 欧州第一位

※出所:PVニュース、産業タイムズ社データを基に作成



ドイツのEuPD Research社が毎年実施する、EU圏における太陽光発電のインストーラー(施工企業)満足調査で、Qセルズはモジュール部門で2014年から5年連続“TOP BRAND PV”に選定されました。



2015年、太陽光産業全般における革新的な技術、製品、サービスの可能性について紹介しているメディア、Solar International(英・米)が運営するSolar Industry Awardsで、Q.PLUS-G4が革新的なモジュール製造部門で優勝。実際の発電環境において優れた発電効率を発揮する、Q.ANTUMテクノロジーの革新性が特に評価されました。

## オーストラリア・アリスプリングスの実発電量テストで高い発電量を記録

オーストラリア中央部のアリスプリングス砂漠において、デザート・ナレッジ・オーストラリア・ソーラーセンター(DKASC)が、太陽電池モジュールの実発電テストを実施しました。-7℃から45℃という過酷な条件下で、28社/43種類の太陽光発電システムがテストされ、ここでQセルズは、同条件のシステム24種類中、トップクラスの実発電量を記録しました。

オーストラリア・DKASCによる実発電量テスト  
http://dkasolarcentre.com.au/locations/alice-springs



# 確かな品質を支える Qセルズ独自の品質管理プログラム

## クオリティの理由は、妥協のない品質管理プログラム

1893年に設立された、ドイツ最大の電気・電子技術協会、VDE。Qセルズは、VDEの品質テストプログラムを、2011年からすべての生産ラインに導入。IEC(国際電気標準会議)の基準よりも厳しい信頼性テストを実施し、さらに生産工程でもこのプログラムに従い、継続的に厳格な品質検査を行っています。



## Qセルズ独自の品質管理プログラム

### Qセルズ品質管理プログラム

高品質を実現する3つの品質管理プログラム。

- **Presence on-site**  
ドイツQMエンジニアが生産現場にて常駐・監督。
- **Q.Sampling(品質サンプリング)**  
モジュール生産現場でサンプリングテストを実施。
- **Q.Monitoring(品質モニタリング)**  
モジュールをランダムに検査。

### Qセルズトリプルプロテクション

- 3つの項目において、独自の品質管理「発電量を安全に獲得できる品質!」

- **アンチPIDテクノロジー**  
PID現象を起こさないセル・モジュール設計
- **ホットスポットプロテクト**  
全てのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止
- **トレーサビリティ(TRA.Q™)**  
セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理



## 権威ある第三者機関の認証・品質テスト

### VDE 品質テスト

第三者機関から認定された高品質。すべての生産ラインにはVDE Quality Programを導入。VDEの厳しい信頼性テストを実施しています。



### 認証(IEC, UL, MCSなど)

品質を証明するさまざまな機関の認証を取得。

- IEC 61215/61730 (VDE認証)
- Fire Test UL 790
- Salt Mist Test ● NH3 Test
- Noxious Gas Test
- Reaction to fire (DIN EN 13501)
- PID-Conductive Foil Test



# 太陽光発電システムをグローバルに展開

## グローバル主要導入実績

<大型太陽光発電所>



ドイツ 設置容量: **91MW**



アメリカ 設置容量: **85MW**



ドイツ 設置容量: **82MW**



カナダ 設置容量: **66.2MW**



アメリカ 設置容量: **28MW**



イングランド 設置容量: **24.8MW**



イングランド 設置容量: **20.4MW**

<倉庫・屋根設置実績>



カナダ 設置容量: **1.14MW**



イタリア 設置容量: **507kW**



スイス 設置容量: **137kW**

# 国内でも活躍するQセルズの太陽光発電システム

## 国内主要導入実績

<大型太陽光発電所>



大分県 設置容量: **24MW**



福岡県 設置容量: **22.9MW**



京都府 設置容量: **4.5MW**



熊本県 設置容量: **3.3MW**



鹿児島県 設置容量: **2.9MW**



宮崎県 設置容量: **2.1MW**



北海道 設置容量: **1.12MW**

<野立て・遊休地 など>



和歌山県 設置容量: **76.32kW**



大分県 設置容量: **50kW**



新潟県 設置容量: **76.32kW**



千葉県 設置容量: **33kW**

<倉庫・屋根設置実績>



静岡県 設置容量: **1.2MW**



群馬県 設置容量: **500kW**



愛知県 設置容量: **34.56kW**

# さらなる高効率・高出力を実現した Qセルズテクノロジーの結晶、Q.PEAK DUOシリーズ



Q.ANTUM DUOテクノロジーを搭載したフラッグシップモデル

## Q.PEAK DUO-G5 320-325

Q.PEAK DUO-G5は、革新的なQ.ANTUM DUOテクノロジーにより、今までにない最高のパフォーマンスを実現しました。  
Qセルズの先端技術の結晶であるQ.PEAK DUO-G5は、さまざまな設置状況において最高レベルの発電力を発揮します。

公称最大出力 **320-325w**

モジュール変換効率 19.0%-19.3%  
真性変換効率 21.7%-22.0%  
寸法 1000×1685×32 (mm)  
単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

実使用環境下で高い性能を発揮する、  
革新的な Q.ANTUM DUO テクノロジー

Q.PEAK DUO-G5 シリーズは、小さい面積で高い発電量を発揮する、高出力・高効率単結晶太陽電池モジュールです。  
Qセルズ独自のQ.ANTUMテクノロジーとハーフセル、6本バスバー設計、ワイヤー・インターコネクションとの組み合わせで、今までにない最高パフォーマンスを実現しました。



144枚のQ.ANTUM DUO ハーフセル搭載モデル

## Q.PEAK DUO L-G5.3 390

業界最高クラスの出力を誇るQ.PEAK DUO L-G5.3は、太陽光発電所や、大型倉庫・工場など、大規模太陽光発電案件に適合したモデルです。  
最大1500Vのシステム電圧に対応し、BOS、EPCコストの削減にも貢献します。

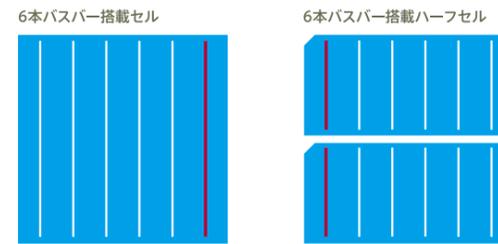
公称最大出力 **390w**

モジュール変換効率 19.4%  
真性変換効率 22.0%  
寸法 1000×2015×35 (mm)  
単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

### Q.ANTUM DUO (クアンタム デュオ) テクノロジーとは?

#### ハーフセル技術

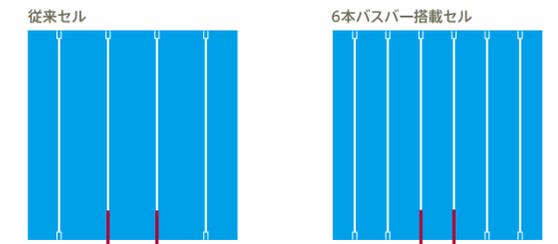
セルを半分にする事で電流が小さくなり、ロスを削減したハーフセル技術。電流の流れる距離を短くした太陽電池モジュール設計との組み合わせで、出力を向上します。



6本バスバーを搭載した2枚のハーフセルは、12本バスバー付フルサイズセルと同等、またはそれ以上の出力を発揮します。

#### 6本バスバー技術

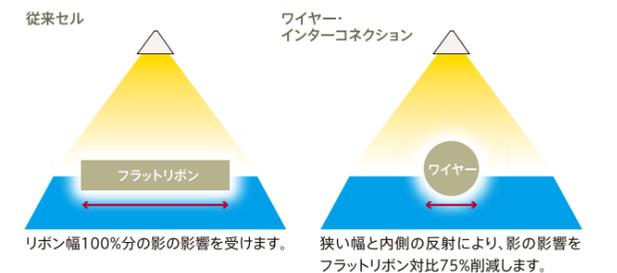
バスバー間の距離を縮めて電子をより多く集めるとともに、電流の通り道を増やすことで抵抗損失を抑え、出力を向上します。



バスバー間の距離が広いと、電子がバスバー電極に到達するための移動距離が長く、電気抵抗が高くなります。バスバー間の距離を縮めることで、電気抵抗を低減し、電子をより多く集めることができます。

#### ワイヤー・インターコネクション

フラットリボンの代わりにラウンドワイヤーをバスバーに採用することで、電極の幅に合わせて影の影響を受ける部分が75%削減され、出力が向上します。さらに、ラウンドワイヤーによる反射光の効果で太陽電池モジュールの光の活用度を高めます。



Q.ANTUM DUOテクノロジーは、電気損失を低減するハーフセル技術、6本バスバー技術、ワイヤー・インターコネクションなど、先端の技術を融合することで、光をより効果的に活用します。

Qセルズは、5GW以上のQ.ANTUMテクノロジー搭載セル生産実績と世界トップクラスの品質管理体制をもとに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

# 高い発電力と優れた品質を誇る 単結晶Q.ANTUMセル搭載モデル



単結晶Q.ANTUM太陽電池モジュール

## Q.PEAK-G4.1 305

革新的なQ.ANTUMテクノロジーと6本バスバー技術を搭載したQ.PEAK-G4.1。低照度や高温になる夏場の晴天など、さまざまな条件での優れた発電力が特長です。

公称最大出力 **305w**

モジュール変換効率 18.3%  
真性変換効率 20.8%  
寸法 1000×1670×32 (mm)  
単結晶Q.ANTUMセル搭載

※住宅用QPEAK-G4.1 305とは、セルの仕様が異なります。



パフォーマンスと美しさの頂点を目指す

## Q.PEAK BLK-G4.1 295

Q.PEAK BLK-G4.1 は、太陽電池セルやフレームはもちろん、バックシートの色まで黒に統一し、景観に配慮したモジュールです。集合住宅・野立てなどの条件においても、町や周りの景観と美しく調和します。

公称最大出力 **295w**

モジュール変換効率 17.7%  
真性変換効率 20.1%  
寸法 1000×1670×32 (mm)  
単結晶Q.ANTUMセル搭載



単結晶 Q.ANTUM セル搭載の大型太陽電池モジュール

## Q.PEAK L-G5.2 365

システム電圧 1500V に対応する Q.PEAK L-G5.2。低圧産業用案件から高圧、特別高圧連系案件まで、さまざまな用途に柔軟に対応する高出力太陽電池モジュールです。

公称最大出力 **365w**

モジュール変換効率 18.3%  
真性変換効率 20.7%  
寸法 1000×1994×35 (mm)  
単結晶Q.ANTUMセル搭載

# 発電事業のあらゆるニーズに応える スタンダードモデル



さまざまな気象条件に対応し、最高レベルの発電量を実現

## Q.PLUS BFR-G4.1 285

Q.ANTUMセルを搭載したQ.PLUS BFR-G4.1は、低圧産業用システムから大型発電所案件にまで、さまざまな用途に対応するスタンダード太陽電池モジュールです。

公称最大出力 **285w**

モジュール変換効率 17.1%  
真性変換効率 19.3%  
寸法 1000×1670×32 (mm)  
多結晶Q.ANTUMセル搭載



さらにパワーアップした多結晶 Q.ANTUM 太陽電池モジュール **近日発売**

## Q.PLUS-G4.3 290

幅広いニーズに対応する60セルの太陽電池モジュールが大きさはそのままにさらにパワーアップ。Q.ANTUMセル搭載により、60セルの大きさながら業界最高レベルの290Wを実現しました。

公称最大出力 **290w**

モジュール変換効率 17.4%  
真性変換効率 19.6%  
寸法 1000×1670×32 (mm)  
多結晶Q.ANTUMセル搭載



中・大規模太陽光発電に適した、大型Q.ANTUMモジュール **近日発売**

## Q.PLUS L-G4.2 345-350

72枚のQ.ANTUMセルを搭載したQ.PLUS L-G4.2は、中・大規模太陽光発電所などでBOS費用の削減を目指して設計されました。最大システム電圧1500Vに対応でき、BOS、EPCコストの削減が可能です。

システム電圧1000V対応モデルあり (Q.PLUS L-G4.1 345)

公称最大出力 **345-350w**

モジュール変換効率 17.3%-17.6%  
真性変換効率 19.5%-19.7%  
寸法 1000×1994×35 (mm)  
多結晶Q.ANTUMセル搭載

※Q.PLUS L-G4.2 350の場合。

# 最高のパフォーマンスを実現する Q.ANTUMテクノロジー

## 業界最長の技術開発経験

Q.ANTUMセルの累積出荷量は2012年の量産開始から2016年までの約5年間で、3GWを突破。

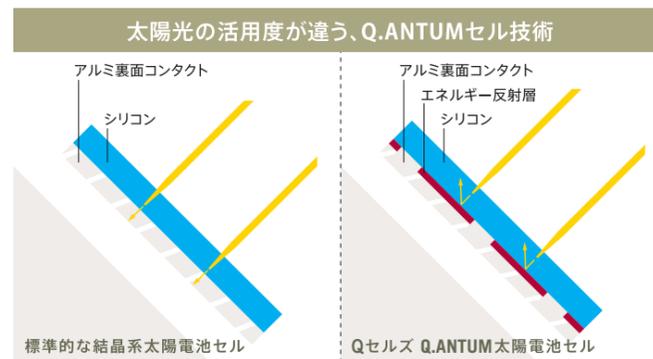
Qセルズは、裏面パッシベーション構造を用いたセルにおける業界最長の経験と豊富な実績をもとに、今後もさらに業界をリードする技術を磨き、高水準の研究開発を続けていきます。Q.ANTUMテクノロジーは、最新の高性能を誇るQ.PEAK-G4.1シリーズにも採用しています。



## さらに、高性能、高効率へ。

特殊なナノレイヤーを形成したQ.ANTUMセルの裏面。従来は無駄になっていた太陽光のエネルギーを、セル裏面の層で閉じ込めることで活用度を高め、より多くの電気を生み出します。

Q.ANTUMセル搭載太陽電池モジュールは、その構造は従来と変わらず、特殊な製造プロセスも必要としません。



## Q.ANTUMテクノロジーによる発電量の向上



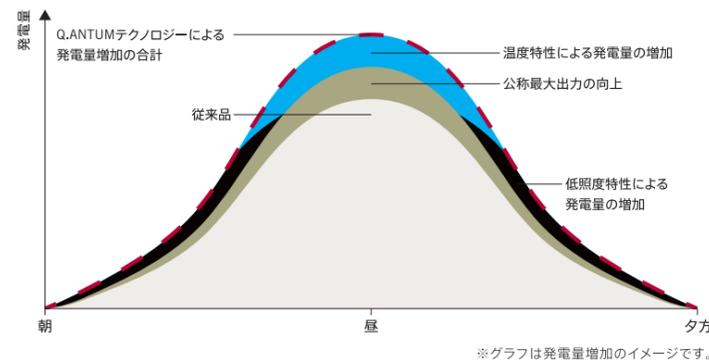
Q.ANTUMテクノロジーにより、太陽電池モジュールの公称最大出力が向上し、発電量の増加を可能とします。



朝夕、曇りの時、そして低照度時が続く秋や冬でも、Q.ANTUMテクノロジーは高い実発電量を実現します。



Q.ANTUMテクノロジーは、昼間の高い温度や夏の日においても発電量を保ち、一般的な太陽電池モジュールと比べ、ロスを少なくします。



## 北緯51°のドイツ・ライプチヒ。そこで育ったからこそ実現できた高性能と優れた低照度発電特性

日本の札幌よりも高緯度で照度の低いドイツ・ライプチヒで研究開発され、ヨーロッパでの高い普及率を誇るQセルズの太陽電池モジュール。照度の低い季節(秋～冬)や曇りの日、朝夕、西向き・東向きの設置環境においてもその力を存分に発揮します。優れた発電特性で、太陽の力を最大限に活かしながら、国内販売メーカーの中でも最高レベルの発電量を実現します。



## 優れた技術と品質管理プログラムにより品質と信頼性を高めたQ.ANTUMテクノロジー

### Q.ANTUMセル技術

より高い出力、より多い実発電量



### VDE品質テスト

Quality Tested



第三者機関から認定された高品質。すべての生産ラインにはVDE Quality Programを導入。VDEの厳しい信頼性テストを実施しています。

### トリプルプロテクション

- アンチPIDテクノロジー**  
PID現象を起こさないセル・モジュール設計
- ホットスポットプロテクト**  
全てのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止
- トレーサビリティ (TRA.Q™)**  
セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理

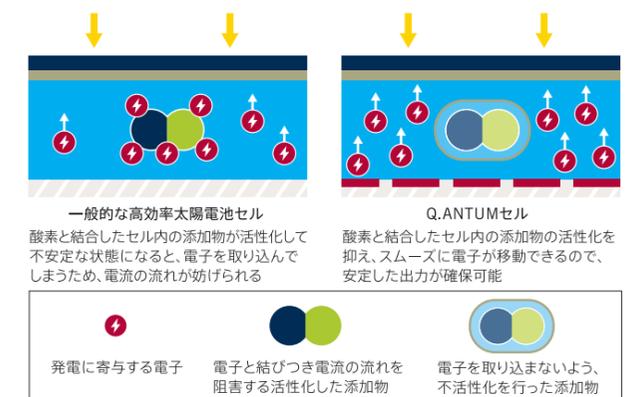
### 出力安定化技術

設置初期の出力低下を抑制

一般的なPERC構造の高効率太陽電池セルでは、設置初期のセル内部構造の変化により太陽電池モジュールの出力が低下する現象がみられ、それを克服する出力安定化技術が大切な役割をはたします。

裏面パッシベーション構造を用いた高効率Q.ANTUMセルの量産化に業界でいち早く成功したQセルズは、長年にわたって培った豊富な経験とノウハウで、設置初期の出力を安定的に確保する技術を確立しました。

それが長期的な発電力の維持にもつながっています。



# システムラインナップ

## Q.PEAKシリーズ

太陽電池モジュール		
型名	Q.PEAK DU0-G5 320	Q.PEAK DU0-G5 325
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	320W	325W
公称短絡電流 (Isc)	10.09A	10.14A
公称開放電圧 (Voc)	40.13V	40.40V
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.60A	9.66A
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	33.32V	33.65V
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	19.0%	19.3%
真性変換効率 <sup>※2</sup>	21.7%	22.0%
セル種類	単結晶Q.ANTUMハーフセル	
セル枚数	20×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1685mm×32mm	
質量	18.7kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥208,000	¥211,250



太陽電池モジュール		
型名	Q.PEAK DU0 L-65.3 390	
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	390W	
公称短絡電流 (Isc)	10.14A	
公称開放電圧 (Voc)	48.48V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.66A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	40.38V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	19.4%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	22.0%	
セル種類	単結晶Q.ANTUMハーフセル	
セル枚数	24×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×2015mm×35mm	
質量	23kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1500V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥253,500	



太陽電池モジュール		
型名	Q.PEAK-G4.1 305	
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	305W	
公称短絡電流 (Isc)	9.84A	
公称開放電圧 (Voc)	40.05V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.35A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	32.62V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	18.3%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	20.8%	
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm	
質量	18.5kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥192,150	



太陽電池モジュール		
型名	Q.PEAK L-65.2 365	
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	365W	
公称短絡電流 (Isc)	9.80A	
公称開放電圧 (Voc)	48.02V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.31A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	39.20V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	18.3%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	20.7%	
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	12×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1994mm×35mm	
質量	24kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1500V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥229,950	



標準テスト条件 (STC: 1000W/m<sup>2</sup>, 25℃, AM 1.5Gスペクトル) での性能 [STCの出力誤差: ±3% (Pm) ±10% (Isc, Voc, Ipm, Vpm)] ※1 モジュール変換効率 (%) = 公称最大出力 (W) ÷ (モジュール外形寸法 (m) × 放射照度 (W/m<sup>2</sup>)) × 100  
 ※2 真性変換効率 (%) = 公称最大出力 (W) ÷ (モジュールのアーチャ面積 (m<sup>2</sup>) × 放射照度 (W/m<sup>2</sup>)) × 100 モジュールのアーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数として表します。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

# システムラインナップ

## Q.PEAKシリーズ

太陽電池モジュール		
型名	Q.PEAK BLK-G4.1 295	
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	295W	
公称短絡電流 (Isc)	9.70A	
公称開放電圧 (Voc)	39.48V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.17A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	32.19V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	17.7%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	20.1%	
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm	
質量	18.5kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥185,850	



## Q.PLUSシリーズ

太陽電池モジュール		
型名	Q.PLUS BFR-G4.1 285	
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	285W	
公称短絡電流 (Isc)	9.46A	
公称開放電圧 (Voc)	39.22V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	8.91A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	31.99V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	17.1%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	19.3%	
セル種類	多結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm	
質量	18.5kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥179,550	



太陽電池モジュール		
型名	Q.PLUS-G4.3 290	近日発売
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	290W	
公称短絡電流 (Isc)	9.52A	
公称開放電圧 (Voc)	39.48V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	8.98A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	32.29V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	17.4%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	19.6%	
セル種類	多結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6	
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm	
質量	18.5kg	
最大システム電圧 (Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥182,700	



太陽電池モジュール			
型名	Q.PLUS L-G4.2 345*	Q.PLUS L-G4.2 350	近日発売
公称最大出力 (Pmax) (+5/-0W)	345W	350W	
公称短絡電流 (Isc)	9.59A	9.64A	
公称開放電圧 (Voc)	46.58V	46.82V	
公称最大出力動作電流 (Ipm)	9.10A	9.16A	
公称最大出力動作電圧 (Vpm)	37.93V	38.20V	
モジュール変換効率 <sup>※1</sup>	17.3%	17.6%	
真性変換効率 <sup>※2</sup>	19.5%	19.7%	
セル種類	多結晶Q.ANTUMセル		
セル枚数	12×6		
寸法 (横×高さ×奥行)	1000mm×1994mm×35mm		
質量	24kg		
最大システム電圧 (Vsys)	1500V		
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa		
メーカー希望小売価格 (税抜)	¥217,350	¥220,500	

※システム電圧1000V対応モデルあり(Q.PLUS L-G4.1 345) 最大システム電圧以外の仕様及び価格はQ.PLUS L-G4.2 345と同じです。  
 標準テスト条件 (STC: 1000W/m<sup>2</sup>, 25℃, AM 1.5Gスペクトル) での性能 [STCの出力誤差: ±3% (Pm) ±10% (Isc, Voc, Ipm, Vpm)] ※1 モジュール変換効率 (%) = 公称最大出力 (W) ÷ (モジュール外形寸法 (m) × 放射照度 (W/m<sup>2</sup>)) × 100  
 ※2 真性変換効率 (%) = 公称最大出力 (W) ÷ (モジュールのアーチャ面積 (m<sup>2</sup>) × 放射照度 (W/m<sup>2</sup>)) × 100 モジュールのアーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数として表します。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)